

会議名		平成 29 年度公民館運営審議会(第 1 回)		
事務局		生涯学習課東地区文化センター		
開催日時		平成 29 年 4 月 19 日(水) 午前 10 時 ~ 正午		
開催場所		教育委員会室		
出席者	委員	15 名	その他	0 名
	事務局	4 名	傍聴者数	0 名
公開の可否		可		
内 容		<p>出席者 座間市公民館担当 稲垣委員 吉泉委員、柳下委員、佐藤委員、山近委員 北地区文化センター担当 木村委員 赤木委員、田窪委員、天野委員、橋本委員 東地区文化センター担当 松岡委員、飯田委員、佐々木委員、大西委員、有山委員 職員 座間市公民館長 山頭 北地区文化センター館長 清水 東地区文化センター館長 岡田 植松主事</p> <p>平成 29 年度第 1 回公民館運営審議会を開催いたします。 冒頭の委嘱式の件については、現在学校の対応のため新委員の方が来ていないため、到着次第行い、初めに 4 月からの人事異動により職員紹介をさせていただきます。はじめに、教育部長石川俊寛です。</p> <p>1 あいさつ 教育部長石川俊寛。 本日は、ご多忙の中、「公民館運営審議会」にご出席いただきありがとうございます。4 月から人事異動により教育部長を仰せつかりました石川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。委員皆様におかれましては、公民館運営審議会の運営に関しましてご指導ご協力いただいておりますことにお礼を申し上げます。今後とも当審議会の公民館にかかわります各種事業につきまして計画評価につきまして貴重なご意見を賜りたいと思います今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 (事務局) 4 月から変わりました職員も併せてご紹介いたします。 生涯学習係長の香川美知子です。 北地区文化センター館長の清水京子です。 東地区文化センター館長の岡田勉です。</p>		

以上 3 人、新任職員の自己紹介を行った。

審議会の方をこれから行いますが、教育部長と生涯学習係長はここで退席させていただきます

それでは、運営審議会の委員長さんよりご挨拶を賜りたいと存じます。

2 委員長あいさつ 稲垣委員長。

お忙しい中、山近委員が学校の対応により遅れてくる予定ですが、山近委員も含め、本日委員全員出席いただくことができ、ありがとうございます。

新しい年度のスタートとなりますので、皆さんよろしくお願ひ申し上げます。

それでは、議題の方へ進めてまいりたいと思います。

議事の進行につきましては、委員長さんにお願ひしたいと思います。

議長 稲垣委員長

それでは、議題に沿って進めてまいりたいと思います。

それでは、平成 28 年度事業評価につきまして座間市公民館からご報告願ひします。

※評価対象事業の評価結果について 3 館長より説明した。

各館の対象事業

座間市公民館 ①パソコン講座 ③ブックトーク

北地区文化センター ①フリースペース ②親子で趣味を広げよう

東地区文化センター ①パソコン講座 ②フリースペース

(座間市公民館)

① パソコン講座(ワード入門講座、エクセル講座)

パソコン講座はじめて 10 年経って講座は続けていくべきなのかどうか

職員側でご検討の必要性を感じたため運営審議委員にこの事業を評価してもらった。

(公運審評価抜粋)

- ・シニア世代も多くみられ、現在は小学生も授業の中に取り入れられている時代生活のなかに「パソコン」の存在が大きくなっています。知らないと後れを取ると感じてしまう世代にとっても IT 機器の知識を得るよい機会になるのでは、
- ・毎回結果の出る講座だったので達成感があったのではないのでしょうか。その反面初心者向けということで自宅での予復習などの環境により理解の進度に差が出てしまうのではないかな…等

全体的意見として

事業の必要性・有効性・公平性については問題なく、身近なところで学べる機会となるのでエクセルの初心者には有効な事業であると思う。

今後も続けていく方向での意見が多かったとのこと。

②ブックトーク 読み聞かせ

28年度までは図書館司書を講師に招いての事業だったので29年度からは図書館の方から講師が来れないため、公民館事業として継続している

(全体的意見として)

評価については3委員で評価した結果、今後も継続してやっていく方向での意見が多かった。

(北地区文化センター)

① 親子で趣味を広げよう

(目的)

北地区文化センターを利用しない親子に趣味の講座(洋菓子づくり、編み物づくり)を通して公民館利用の機会を提供する。またその良さを知ってもらい今後の利用へ促す。

(公運審評価抜粋)

費用も抑えてあり参加しやすく楽しそうにやっていた。家では母親と2時間ずっと一緒に何かをやるということができないので、親子のコミュニケーションにはなった。

家でもやろうと思ってもらえるようにしてほしい。時間オーバーは子どもの参加する事業としては良くないと思われる。

今後は一部見直ししてやっていく方向での意見が多かった。

②フリースペース

(目的)

不登校によって学力が低下している子どもたちへの学習支援をすることにより、自信をもって学校に行けるきっかけを作る。

今は学校に行けない子どもにその先の進学ができるように手助けをし、人生の充実を目指す。

(公運審評価抜粋)

公民館が主となって行うには若干疑問が残る事業である。青少年課で行う学習支援には講師への報酬も出ているのでは。子どもを対象としているのでボランティアには責任も重いのではないか。対象が限られている中、必要としている人がいるので継続していく意義はある。行政でもすくいとれないところをすく

い上げるというのは良いことである。3館全部にはないのは課題か。等意見あり。

(東地区文化センター)

① パソコン教室

(公運審評価抜粋)

パソコンの必要性を考えると継続してほしい講座です。初めて受けた方で、なかなか難しく、家に帰ると忘れてしまうという方もいた。他に家で使っているパソコンと講座のパソコンが違うので、という意見もあり、今後、検討改善していく必要があるかと感じた。参加している方々は全員、真剣な態度で学んでおられた。先生も丁寧に指導されていた。

② フリースペース

(公運審評価抜粋)

学校生活に馴染めない子どもたちは年々多くなっていると聞きます。保護者の方々もまた、悩み、子どもと一緒に心を痛めて、心から話を聞いてもらえる人、場所を探していると思う。フリースペースがその場所になって、人生の先輩方である指導者、ボランティア学生さんと夢や希望について語り合うスタートの場になると良いと感じた。

不登校の子供が増える中で、利用できることもが限られてくることも考えられ、その時の線引きは難しいと思う。内容が一般の講座と違うので、評価することは難しい。どのような方向性に進むか気になる。 等意見あり

平成 29 年度の事業計画案について

公民館、北地区、東地区の各館の年間事業について3館長より紹介した。

・新規事業、特徴的なものについて(抜粋)

座公 新規事業として施設の方が平成 30 年 6 月から 12 月まで防音工事のため閉鎖になるため設計委託を予定

北文 新規事業は特になし継続事業のみの予定です。

東文 今年度特に力を入れている講座として女性のチャレンジライフ講座、ワーキングママへの準備講座 若いお母さんを対象とした就労支援を目的とした講座であり、併せて11月頃に予定している女性のためのパソコン教室も同様の目的で開催を予定しています

サークル企画講座として利用サークル協力し、学習の成果の社会還元を目的に講座を開催。さらに放課後子どもの居場所授業(フリースペース)としても昨年同様に力を入れていきたいと考えております。

(委員長)

平成 28 年度事業評価と平成 29 年度事業計画についての説明がありました
が、何か質問はありますか。

(委員)

事業評価の観点について評価にばらつきがあるため、統一性を図った方がよ
いのでは。

(事務局)

比較対象もあるため、今後改善させていただきます。

(委員長)

北文、東文の公運審はフリースペースはどのくらい見に行ったものか？

(委員)

時期を区切って夕方に確認に行った。事業の性質上、大勢で行くと生徒たち
が驚いてしまう可能性もありため、何気に見に行く程度で行った。

※山近委員が会議参加される。

(委員長)

それでは、委嘱式の準備の前に時間の都合上、先に公共施設使用料設定に
あたっての基本方針(案)についての経過報告について事務局より説明をお願
いします。

(事務局)

公共施設使用料に関するパブコメが4月14日に無事終了したとのこと。

意見公募については、多数の意見公募があり、特に公民館3施設では、例年行
っている利用者代表者会議の場において、この件について各サークルさんの代表
者の集まっている中で、意見公告をしているとの周知いたしましたところ、公民館3
施設だけで約2百件以上の意見公募があり、かなり反響があったもの推察されま
す。

パブコメにつきましては、委員の皆さまをはじめ、いろいろご協力をいただきまし
た点に感謝申し上げる次第であります。

なお、今後につきましては、具体的な日程についてまだ未定ではありますが、今
後政策会議などの場で内容・方向性というものが見えてくるものかと思われま
す。パブコメの公表結果につきまして企画政策課からホームページなどを通じて公表
することとしますので、内容がわかり次第、委員の皆さんに改めてお知らせし
たいと考えております。以上です。

(委員)

公運審において使用料の決定プロセスにどのような関わり方ができるのか不

透明である。

ただ一方的に市からのパブコメの集約を聞くというのではなく、我々公運審がどういう関わり方をしていくのか明らかにしてほしい。

(事務局)

課長と相談の上、公運審の参加の関わり方についてお示ししたいと思います。

(委員長)

議題の途中ではありますが、山近先生がお見えになりましたので、ここで新しく委員になられましたので、委嘱式をさせていただきます。

石川教育部長より委嘱状読み上げ、山近委員へ渡す。

(委員長)

それでは、年間活動計画について事務局よりお願いします。

(事務局)

- 1、第 58 回関東甲信越静公民館研究大会兼第 38 回全国公民館研究大会・群馬大会が平成 29 年 8 月 24 日(木)～25 日(金)群馬県前橋市 前橋市民文化会館 ほかで行われ、各館 2 名、職員随行 1 名。合計 7 人で参加予定。
 - 2、第 59 回神奈川県公民館大会 平成 30 年 1 月 26 日(金)
藤沢市民文化会館(湘南台文化センター)
 - 3、県公民館長・運営審議会委員等研修会 平成 29 年 11 月 9 日(木)
川崎市幸市民館
 - 4、審議会の全体会議等について(課題)
 - 全体会議 実施予定回数 3回程度
 - 事業計画意見、事業評価
 - 諮問事項についての内申等
 - 5、各館ごとの召集・対応について
 - 共通の定例召集
 - ①利用者代表者会議(年 2 回)、②三館公民館文化祭 ③事業評価(事業参加と合評)④各館事業計画案意見具申・・等
- 各種事業の参加についてご協力をお願いしたい。以上です。

(委員長)

その他、全体で何か質問はありますか。

(委員)

全体会議3回程度どのような形で日程が決まっているのか？

1週間くらい前の日程だと出れない可能性もあるため、もう少し早めに決めてほしい。

(事務局)

会議日程の調整についてはなかなか難しく、正副委員長と3館長で決めているが、なるべく早めにお知らせできるよう努力します。

(委員)

公運審と社会教育委員との両者の交流についてですが、使用料の改定の件を考えると社会教育の関連性が高いため、両者の意見交換についても検討してほしい。以前は勉強会もあったようだが・・・

(委員長)

課全体の中で調整して意見交換ができればとの意向で共通の認識でもって調整を図っていただければと思います。

あとは各館ごとでの調整をお願いし、全体会議は終了します。お疲れ様でした。